

DOSHISHA
GLEE
CLUB
THE
69TH
ANNUAL
CONCERT

同志社グリークラブ 第69回定期演奏会

1973年12月10日(月)
京都会館第1ホール

御 挨拶

本日はお忙しいなかを私達同志社グリークラブ第69回定期演奏会においで下さいましてありがとうございます。

私達同志社グリークラブは来年、創立70周年を迎えると共に来春、アメリカのニューヨーク市にあるリンカーン・センターにて世界大学合唱祭に日本代表として参加できる栄誉を得ました。これも皆様方の暖かい御支援の賜と深く感謝しております。

私達部員一同、日本代表として恥ずかしくない音楽芸術の追求に努力して参りました。今宵の演奏が御来聴下さいました皆様方に何らかの感銘を与えることが出来ましたら、私達にとってこれにまさる喜びはございません。

最後に、この演奏会に対して多大なる御協力、御支援をいただきました京都合唱連盟、ならびに関係各位の皆様方に、お礼を申し上げると共に、今後の私達同志社グリークラブに御指導、御鞭撻を下さります様お願い申し上げます。

同志社グリークラブ



DOSHISHA COLLEGE SONG

One purpose Doshisha, the name
Doth signify one lofty aim.
To train thy sons in heart and hand
To live for God and native land.
Dear Alma Mater sons of thine
Shall be as branches to the vine;
Tho' thro' the world we wander far and wide.
Still in our heart thy precept shall abide.

Still broader than our land of birth
We' ve learned the oneness of our earth
Still higher than self-love we find
The love and service of man Kind
Dear Alma Mater sons of thine
Would strive to live the life devine.
That we may with increasing years have stood
For God, For Doshisha and Brotherhood

同志社総長
住谷悦治

本日、同志社グリークラブが第69回定期演奏会を開催いたしましたところ、多数の皆さま方にご来場いただきまして御礼申し上げます。

「うた」は人生と密接不可分のものであります。人がつくり、人が歌うからには当然のことではあります。人の一生を考えても子守歌から挽歌にいたるまで「うた」は常に身近かにあります。国には国歌が、学校には校歌が、ふるさとには民謡があり、昔をかえりみてもその時代、時代を反映した多くの「うた」が歌われてきております。

「うた」は人間情緒の発露であり、喜怒哀楽すべてが「うた」に反映されます。一方、「うた」はその情緒を人々に伝え、人々の心に大きな影響を与えます。

文化を高め、人づくりをすすめる上に「うた」の及ぼす影響は看過することはできません。このような見地から、もっともっと情緒豊かなよい歌がたくさん歌われることが望まれます。

当グリークラブは、1911年（明治44年）に創立された長い歴史をもつ優秀な合唱団であります。長年の間には困難な時もあったと思いますが、いつも歌う情熱を失わず精進をつづけて参りました。

その精進の結果、このたび、来年4月から5月にかけて開催されます「第4回世界大学合唱祭」に日本代表として招かれ、参加することになりました。この合唱祭に参加することにより、各国の人々と親善・交歓の機会をもつこととなります。国境・人種・宗教のいっさいをこえて音楽を通じて相互の人間性の発展を期待し、世界文化の認識を深め、文化活動の一端でも果すことができ、また今後一層の向上の契機ともなれば幸いに存じます。

当演奏会の上に、また当グリークラブの今後の活動に皆様方の暖いご支援を賜わりますようお願い申し上げます。

同志社グリークラブ顧問
遠藤 彰

第69回定期演奏会によせて

同志社はやがて創立100年を迎える。創立者新島襄はこの学園によって「新しい人・新しい民」を興そうと志した。グリークラブはその年次定期演奏会がこの度ですでに69回を数える。グリークラブがその間に志してきたところもまた「新しい歌」を明治以降の歴史状況の中で歌い上げることであった。「新しい歌」とは新奇新様式の音楽を必らずしも意味しない。ヘブライの詩篇が「主に向けて新らしき歌を歌え」と歌ったとき、それは新しく創りかえられた人間存在の歓喜の叫びであった。新島が「新人・新民」をもって標ぼうしたものもまた、人間としての根源的な新らしきなのであった。

グリークラブは明年、ニューヨークで開催される世界大学合唱祭に日本代表として参加するが、その演奏がたんに日本の大学合唱の技術水準や民族的音楽の紹介に終らぬためにも、こよいの「定期」の演奏が同志社の伝統である精神性を豊かに表現するものであるように祈りたい。

京都会唱連盟理事長
吉村信良

新しい黄金時代の誕生

日本の合唱界、とくにこの京都の合唱界は、過去、大学の合唱団の活躍によって支えられてきました。なかでも、日本最古の伝統をもつ同志社グリークラブのあゆんで来た道は、そのまま合唱界の歴史といつていいのじゃないかと思えます。何度も黄金時代をつくり、また、その谷間のスランプの時期もいくつか経験し、しかもたくましく乗り越え、いま、新しい黄金時代を迎えようとしています。

つい先日、先輩のクローバークラブの演奏会が大阪でひらかれました。現役のグリーメンがそれに賛助出演し今日演奏される「草野心平の詩から」を含めて2ステージうたいました。空前絶後の出来映えだったとは決して申しませんが、非常に大きな可能性をもった演奏であったことが大へん私をたのしくしてくれました。それは、ともすれば陥りがちな暗い密集和音——古い型の男声合唱のある意味での魅力なのかも知れませんが——から大きく飛躍して、非常にあかるい澄んだ響きをもつ音楽を、そのときの同志社グリークラブが表現してくれたからです。大学の男声合唱の将来に少々悲観的であった私の心に、大きな希望をあたえてくれたのです。

同志社グリークラブが、明春、日本代表として、世界大学合唱祭に招かれ、ニューヨークのリンカーン・センターを中心に約一ヶ月間、海外で大活躍をしてくれます。きっと、すばらしい音楽をばらまいてくれるだろうと思えます。

今夜の演奏会は、地元京都でのいわば「おひろめ」——ぜひいい演奏をして下さい。みんな期待をしています。

同志社グリークラブOB会々長
松本寛二

同志社グリークラブの派米に思う

世界合唱祭参加決定おめでとう。思えば一昨年も今回と同じようなチャンスがあった。日本代表をどの大学にするか、その決定権をもって来日した世界合唱祭ディレクターのJ. R. ブヨギ氏に私は、「あんたは仲人だ、この縁談がスムーズに成立するように頼む」と初対面のあいさつをしたものだが、実を言うと内心ヒヤヒヤものだった。同志社に決まれば私は団長として同行せねばならなかったし、今さらながらアメリカに行つて恥をかく（英語）のはやり切れなかったからだ。だから早稲田に決まったというニュースが入ったとき、グリーの連中には悪かったが正直に言ってホッとしたものである。

しかし今回の場合は違う、私に代って立派な団長が選ばれたし、四大学（関学・慶応・早稲田・同志社）の最後にはなったが、それだけに責任は大きく、期待も大きくかけられているからだ。今後この大学が選ばれるかは知らないが少なくとも四大学のしんがり役として先に行つた三大学以上の成果を上げなければならない、すばらしいじゃないか。この合唱祭は参加各海外合唱団によりアメリカ諸州にある幾校かの大学への個別のコンサート旅行、リンカーン・センターおよびJ. F. ケネディ・センター共同主催のワシントンにおける全合唱団による3日間のコンサートとニューヨークにおける7日間のコンサートから成っている。またニューヨーク滞在中、全合唱団は個別にリンカーン・センターで演奏をしたり、ファイナルコンサートではフェスティバル・ミュージック・ディレクターであるジョン・ネルソンの指揮による合同合唱も行なわれるという。この他国連訪問、参加団体のレパトリーの交換など、この上ない企画が準備されているようだ。

同志社グリークラブが明春4月催されるこの第4回世界大学合唱祭に招待されたことは正に無上の光栄と言わねばならない。

この光栄を祝つて第18回目当たる、今年の定期を派米記念演奏会とするように企画した兄貴格のクローバークラブも声を大にしてこの壮途を喜ぶとともに、その大成功を祈りたい。そして渡米を前にして第69回定期演奏会が、それにむくふさわしい演奏会であることを期待する。

PROGRAM

Doshisha College Song

作詩 W.M.Vories
作曲 Carl Wilhelm

I MESSE A TROIS VOIX(三声のためのミサ)

Kyrie eleison

作曲 Andre Caplet
指揮 福永陽一郎

Gloria in excelsis Deo

Sanctus

Agnus Dei

O Salutaris

II 草野心平の詩から

作詩 草野心平
作曲 多田武彦
指揮 富岡 健

石家荘にて

天

金 魚

雨

さくら散る

Ⅲ 合唱組曲「オデコのこいつ」

おまえはだれだ

なんだったっけ

ゆ め

けんか

なぜ？

作詩 蓬萊泰三
作曲 三善晃
指揮 福永陽一郎
ピアノ伴奏 笠原進

————— Intermission —————

Ⅳ 男声合唱組曲「^は南^や風^{うた}の歌」(沖縄民謡より)

作曲 福永陽一郎
指揮 富岡健
ピアノ伴奏 笠原進

V ロバート・ショー編曲による「ヨーロッパ民謡集」

Die Lorelei

La Tarara

Marianina

Stodole Pumpa

Loch Lomond

Viva L'Amour

編曲 Alice Parker
Robert Shaw
指揮 福永陽一郎

三声のためのミサ

福永陽一郎

アンドレ・カブレは、作曲家として大家の列にはいないけれども、ドビュッシーの弟子であり、しばしば師の作品の未完部分の完成者として、また協同制作者として、編曲者として、ドビュッシーの伝記や作品表や作品研究論文に出てくる名前である。ドビュッシーの「聖セバスチヤンの殉教」の完成に際しての協同者として必ず言及されるし、元来、ピアノ連弾曲である「小組曲」の管弦楽用の編曲は、カンドレ・カブレの、ほとんど代表作であって、もっとも多く、プログラム上に名前をあらわすケースとなっている。もうひとつの代表作が、デュラン社から出版されて、世界中でポピュラリティを持つに至った「三声のためのア・カペラのミサ」である。

いつの年代の作品か、よくわからない。ア・カペラというのは、無伴奏という意味と同時に、礼拝の実用に共されるように書かれているという意味も持つらしい。

ソプラノ・メゾ・ソプラノ、コントラルトのために書かれた三声部のミサ曲で、ごく少い部分に四声部が用いられている。女声合唱よりも少年合唱をあてにしていたような、メロディ線の強靱さがあり、スコアにも、テノールとバリトン、およびベースという声部の指定も加えられていて、男声合唱でうたって、いっこうに差しつかえない作品である。日本での初演は二十年ばかり前に、関西学院グリークラブによってなされた。女声合唱による初演は、慶応ワグネルの女声合唱団がおこなった。

フォーレにはじまり、現存のプーランクに至る近代フランス音楽の流れの中で、カブレのこの作品も、形式的、様式的に、二十世紀初頭の音楽的傾向を、色濃く反映している。形式的には、ミサ典礼文のうちの「クレド」を欠く。これは、フォーレやデュルフレの「レクイエム」に「怒りの日」が欠け、プーランクの「ト調のミサ曲」に「クレド」が欠けているのと軌を一にしていて、近代フランスのカトリック教会での礼拝形式との合致を示している。

様式的には、調性が無いわけではないが、きわめて流動的であり、エンハーモニックな転調が次々とあらわれて、一種、とりとめない印象を残す。これは、ドビュッシーを旗頭とする印象主義派の音楽の一般的な作曲技法で、古めかしくもなければ、新しすぎもしない点で、共感を呼びやすい。

さすがにカトリックの伝統の長いフランスにあって、ミサ曲の源流は、基本的にグレゴリア聖歌から発生したものであり、ポリフォニーの外面は、すぐにホモフォニーの世界の流入するが、しかし、どの場合でも、横の流れが主導権を持っていて、ハーモニーの固定がおこることはない。ハーモニーが、主三和音の連結で終止することもない。

曲のはじまりのテンポの指定が「ちょっと急いで」であるのに三小節いったところで「ゆるめて」という指示があり、五小節目は「おそく」、そしてそのわずかに二小節後に、「おそさを減らして」とくる。つまり、一定のメトロノミックなテンポの維持は、なされ得ないように書かれている。

全曲を支配しているのは、音楽の流れの「自由さ」であり、アンサンブルが「自由さ」を獲得するのは至難のわざであるが、今年度も小人数の合唱を強いられている同志社グリークラブは、小人数であることを逆手にとって、条件を有利なものと考えて、昨年度、男声合唱としては極度のデリカシーを迫及したのと同様、今年は、その「自由さ」を求めて、楽曲を手中におさめようとしているのであるが、目的が達成できれば幸いである。

Kyrie	Kyrie eleison. Christe eleison.	主よ 憐み給え。キリストよ 憐み給え。
Gloria	Gloria in excelsis Deo	いと高き天においては神に栄光あれ。
	Et in terra pax hominibus bona voluntatis	地上においては善意の人々に平安あれ。
	Laudamuste. Benedicimuste.	我らは主をほめたたえ、主を祝し、
	Adoramuste. Glorificamuste.	主に栄光を歸し奉る。
	Gratias agimus tibi propter magnam gloriam tuam.	我らは御身の偉大な栄光のために主に感謝し奉る
Domine Deus Rex caelstis. Deus Pater omnipotens.	主よ、神よ、天の主よ、全能の神なる御父よ。	
Domine Fili unigenite Jesu Christe.	御独子なる主、イエス・キリスト。	
Domine Deus, Agnus Dei, Filius Patris.	神なる主、神の羊、御父の御子	
Qui tollis peccata mundi, misereve nobis.	世の罪をのぞき給う御者 我らを憐み給え。	
suscipe deprecationem nostram Qui sebes ad dexteram.	我らの願いをきき給え。御父の右に座し給う御者	
Patris, misereve nedis. Quoniam tu solus Sanctus.	我らを憐み給え。御身は唯一の聖なる御者	
Tu solus Dominus. Altissimas Tesu Christe.	唯一の主 イエス・キリストにて在す。	
Cum Sancto Spiritu in gloria Dei Patris Amen.	聖霊と共に神なる御父の栄光においてアーメン。	
Sanctus	Sanctus. Dominus Deus Sabaoth.	聖なるかな。あらゆる万軍の神。
	Pleni sunt coeli et terra gloria tua: Hosanna in excelsis.	主の栄光は天地に満つ。天のいと高き所にホザンナ
	Benedictus qui venit in nomine Domini.	主の御名によって来給う、御者は祝されよ。
Agnus Dei	Agnus Dei, qui tollis peccata mundi: misereve nobis.	世の罪を除き給う神の羊、我らが憐み給え。
	dona nobis pacem.	平安を与え給え。
O Salutaris	O Salutaris Hostia	ああ、力を与える聖体よ。

「草野心平の詩から」

富岡 健

草野心平といえば2つの大きな特徴をもつ人である。それはアナーキーの世界を奇妙な「泣き笑い」のタッチで描いた蛙の詩集「第百階級」とか、言わゆる宇宙感覚にあふれた美意識が描かれている詩集「富士山」のように、彼特有のモチーフによって独特の世界を創りあげる詩人であること。そして、もう一つは、彼のこれまでの詩業を通覧して、多くの詩人の場合、その時の詩集を以て名づけられる何時代というべきものがあるのに、一向にみあたらない。ということである。「蛙」とか「富士山」のような詩は、十数年に亘って幾つとなく書き続けられたものであるし、恐らく今後もまだ続けられるだろう。

今夜演奏される「草野心平の詩から」は、彼の同一詩集から抜粋されて組曲にしたものではない。従って外面的・表面的には、この組曲には一貫性のないようにも見受けられる。しかしながら、このわずかな組曲には彼の「詩」全てが投入されているのである。

それは、アナーキーから出発した嵐のような詩的世界が、現代のメルヘンに、極彩色の交響楽に、さらに深化して古典的な美しさにまで昇華する、詩そのものの歓びなのであり、また人間存在の無限の淋しさに誘う、詩を不可避とするものの声そのものなのである。

この組曲は、1961年、慶応義塾大学ワグネルソサイエティー男声合唱団の依頼で作曲され、同合唱団、畑中良輔の指揮でその年の定期演奏会で初演されたものである。

尚、終曲「さくら散る」は、ニューヨーク、リンカーン・センターでのファイナルコンサートに参加することが決定している。

I 石家荘にて

茫茫の平野くだりて
サガレンの
潮香かぎし女
月蛾の街にはいり来れり
白き夜を
月蛾歌わず
耳環のみふるえたり

ああ
十文字愛憎の底にして
石家荘
沈みゆくなり

II 天

出臍のような
五センチの富士
海はどこまでもの青ブリキ

あんまりまぶしく却ってくらく
満天に黒と紫との微塵がきしむ
寒波の縞は大日輪めがけて迫り
シャシャシャ音たてて氷の雲は風に流れる

人間も見えない
鳥も樹木も
出臍のような五センチの富士

III 金魚

あおみどろのなかで
大琉金はしずかにゆらめく
とおい地平の支那火事のように
支那火事が消えるように
深いあおみどろのなかに沈んでゆく

合歡木の花がおちる 水のものに
そのお白粉刷毛に金魚は浮きあがり
口をつける

かすかに動く花
金魚は沈む

輪廓もなく 夢のように
あおみどろのなかの朱いぼかし
金と朱とのぼんぼり

IV 雨

志戸平温泉第五号の番傘に
音をたてる
何千メートルの天の奥から並んでくる雨が
地上すれすれの番傘に音をたてる
林檎畑にはさまれた道に
そうして墜ちて泌みる
點
點

天の音信
鶯が生まれひろがり空にのぼる

V さくら散る

はながちる
はながちる
ちるちるおちるまいおちるおちるまいおちる
光と影がいりまじり
雪よりも
死よりもしずかにまいおちる
まいおちるおちるまいおちる

光と夢といりまじり
ガスライト色のちらちら影が
生れては消え

はながちる
はながちる
東洋の時間のなかで
夢をおこし
夢をちらし

はながちる
はながちる
はながちるちる
ちるちるおちるまいおちるおちるまいおちる

「おでこのこいつ」をとりあげるに当って

福永陽一郎

男声合唱のレパートリーは、極端にすくない。どの男声合唱団でも、編曲ものを混入しないで、ひと晩の演奏会のプログラムを組むことは至難のわざである。以前のように、コーラスというものが、民謡や小品歌曲の編曲したものをうたうことに満足していた時代と違って、合唱団は、合唱によって追及できる音楽芸術のきわみに達することを目標とするようになってから、編曲ものも、あだやおろそかな選びかたでは、満足が得られなくなっている。

「おでこのこいつ」も、本来、男声合唱のために書かれた楽曲ではない。しかし、これを今年の同志社グリークラブのレパートリーに加えたのは、実は、決して曲目不足を理由にした、手あたり次第の選曲ではなかった。このことは大書しておかねばならない。やるものに困ってという消極的理由など、この際、毛のスジほどもなかった。

「何故？」三善晃は、作曲者の言葉として、この曲を書いた理由に、作詩者の蓬萊泰三自身が、この詩詞のなかに投げかけた「何故？」という一語に、「三善自身の感情がしみじみと表われていると言う。「私個人の小さい歴史も、他の人びとのそれぞれの歴史と擦り合うことができるという体験」が得られたという三善晃は、自分の感情は「何故？」であるという。

私も、同志社グリークラブも、この「おでこのこいつ」と出会って、それをステージの上に呈出しようとする感情を、「何故？」としか言いあらわしようがないのではないか。

いま、世界中の人間のひとりひとりが問いかけ、問いかけられている言葉は「何故？、何故？、何故なんだ？」であろう。

つい先日の消費大国・日本で、トイレット・ペーパーの買い占めさわぎがおこる。ピアフラのうえ死にが、明日、ふりかかってこないと誰が言えよう。それなのに、いや、そうだからか、今日、我々は歌をうたう。

「何故？」と。



とてもすてきな
食事でしたわ!!

気軽にちよつと立寄り……
そんな気持ちで京都ホテルの
レストランをご利用下さい。
本場仕込みの一流コックが皆様のお
こしをお待ちして居ります。



京都ホテル

京都市中京区河原町御池 TEL 211 5111

● レストラン ● コック ● フリッシュ ● 和食堂
● コーヒー ● パーラー ● 大宴会 ● カフェテリア ● クラブ

オデコのこいつ

蓬萊泰三 詩

1 おまえはだれだ

ぼく
 ヘンテコ ヘンテコ ヘンなんだ
 ヘンテコリンなんだ
 ぼくのオデコのうちがわに
 ヘンテコ ヘンテコ ヘンなやつが
 しゃがんでるんだ
 くら くら まっくら ニグロの子
 やせっぽっちの ニグロの子
 目だけが キーロンとしろいやつ
 おまえは いったい だれなんだ？

いつから いつから いつの間に
 どうしてなんだろ
 ぼくのオデコのうちがわに
 いつから どこから どうやって
 もぐりこんだのか

チビ チビ チビっ子 ニグロの子
 骨と皮との ニグロの子
 おへソだけ ブクンとでかいやつ
 おまえは いったい だれなんだ？

だいたい ぜんたい しつれいだぞ
 無断で こっそり もぐりこみ
 だまりこくって しろい目むいて
 ぼくは オデコがおもいんだぞ
 ぜんぜん オデコがおもいんだぞ
 おい くら なんとか 返事しろ！
 きこえないのか 返事しろ！
 ぶんなぐっちゃうぞ 返事しろ！
 返事しろったら!! 返事しろ!!

こいつ
 ……ピ……ア……フ……ラ……

2 なんだったっけ

なんだったっけ なんだったっけ
 ビ、ア、フ、ラ……
 いつかどこかで きいたことある
 ビ、ア、フ、ラ……
 新発売のチコロレート、だったかな
 ビ、ア、フ、ラ……
 レースカーのニューモデル、だったかな
 ビ、ア、フ、ラ……
 キックボクシングのチャンピオン、
 だったかな
 ビ、ア、フ、ラ……
 怪獣マンガのニューフェイス、だったかな
 ビ、ア、フ、ラ……

なんだったっけ ビアフラ
 いつかどこかで ビアフラ
 きいたんだがな ビアフラ
 思い出せないな ビアフラ
 しゃくだなしゃくだな ビアフラ
 なんだったっけ えーっと ビアフラ
 ビアフラ ビアフラ ビアフラ
 しゃくだな えーっと ビアフラ
 ビアフラ ビアフラ ビアフラ
 なんだったっけ ビアフラ
 しゃくだな ビアフラ
 えーっと えーっと ビアフラ
 ——なんでもいいや かんけない

3 ゆめ

ゆめを見たんだ こわいゆめ
 どこかしらない ジャンゲルの
 黒人だかりの とおい国 ぼ
 黒人の子に なっていた
 まい目 ひとが死んでって
 次から次へと 死んでって
 みんなベコベコ おなかがベコベコ

おへそばかり とび出して
 つぎつぎ うえ死に して行って

木の実は草も たべちゃって
 へびもトカゲも たべちゃって
 たべものなんか もうなくて
 ベコベコ ふらふら
 朝から晩まで しゃがんで
 骨と皮とのベコベコ

そんなある朝 すぐそばで
 だれかが ふいに たおれたんだ
 たおれたとたんに
 死んでたんだ

それは かあさん ぼくのかあさん
 だけど ぼく
 しゃがんだまま
 だまったまま
 なみだも出ない ぼく

あんまり ながい戦争で
 あんまり おなかがベコベコ
 あんまり ひとが死んでって
 だから なみだも出ないんだ
 だれもがみんな しらん顔
 ふつうのできごと しらん顔
 お面みたい な しらん顔

……かあさん！
 ……かあさん！
 かあさん見つめて ひるが来て
 ……かあさん！
 ……かあさん！
 罨もでないで 夜がふけて
 大砲の音で 夜があけて

——そしたら そしたら
 いないんだ だれもいないんだ
 生きてるものは
 いないんだ
 だれも
 ——うえ死に してたんだ……

死がいが いっぱい
 太陽 ギラギラ
 ぼくだけ 生きてて
 こわいよオ！ こわいよオ！
 おーい！ おーい！
 呼ぼうとしても
 泣こうとしても
 泣けない
 呼べない
 死がいが いっぱい こわいよオ！
 ぼくだけ 生きてて こわいよオ！
 こわいよオ！ こわいよオ！

——ゆめ だったんだ……

4 けんか

こいつ
 ベコベコナダヨオ
 ベコベコナダヨオ
 ぼく
 ゆめを見てから ヘンなんだ
 こいつ
 ベコベコナダヨオ
 ベコベコナダヨオ
 ぼく
 オデコのこいつが しゃべるんだ
 こいつ
 ベコベコナダヨオ
 ベコベコナダヨオ
 ぼく
 ゆめを見てから ヘンなんだ
 こいつ
 ベコベコナダヨオ
 ベコベコナダヨオ
 ぼく
 オデコの中じゃなぐれない
 こいつ
 ベコベコナダヨオ
 こいつ
 うるさい!! だまれ!!
 うるさい!!
 こいつ
 ベコベコナダヨオ
 ぼく
 ベコベコだっしてるもんか!

おなじことばかり しゃべるんだ

こいつ
 ベコベコナダヨオ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 おせんべいたべてても
 クリームなめてても
 あめだましゃぶってても
 ごはんたべてても
 テレビ見ても
 野球してても

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 朝から晩まで ひっきりなしに

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 ほんとにほんとに しつこいんだ

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 うるさい! だまれ!

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 だまらなやか バカヤロウ!

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 うるさい! だまれ! うるさい!
 だまれーエッ!!

こいつ
 ……

ぼく
 へへへ だまった ザマアミロ
 ぼくは メイワクしてたんだぞ
 おまえが うるさくしゃべるから
 オデコが ガンガンしてんだぞ
 なにをたべても おいしくない
 なにをしても つまらない
 ほんとに なんてやつなんだ
 こんどしゃべったら しょうちしないから!

こいつ
 ベコ ベッコ ベコ

ぼく
 またはじめたな このヤロウ

こいつ
 ベコ ベッコ ベコ

ぼく
 だまれというのに このヤロウ

こいつ
 ベコ ベッコ ベコ

ぼく
 なんてヒキョウなやつなんだ

こいつ
 ベコ ベッコ ベコ

ぼく
 なぐってやろうと思っても

こいつ
 ベコ ベッコ ベコ

ぼく
 オデコの中じゃなぐれない

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 うるさい!! だまれ!!

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 ベコベコだっしてるもんか!

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 イヤシンボウの バカヤロウ!

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 うるさい! だまれ!

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 知るもんか! 知るもんか!

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 知るもんか! 知るもんか!

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 知るもんか! 知るもんか!

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 知るもんか! 知るもんか!

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 知るもんか! 知るもんか!

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 知るもんか! 知るもんか!

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 知るもんか! 知るもんか!

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 知るもんか! 知るもんか!

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 知るもんか! 知るもんか!

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 知るもんか! 知るもんか!

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 知るもんか! 知るもんか!

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 知るもんか! 知るもんか!

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 知るもんか! 知るもんか!

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 知るもんか! 知るもんか!

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 知るもんか! 知るもんか!

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 知るもんか! 知るもんか!

こいつ
 ベコベコナダヨオ

ぼく
 知るもんか! 知るもんか!

こいつ
 ベコベコナダヨオ

蓬萊泰三 詩

5 なぜ?

どうしたんだ おい
 こっちをむけよ おい
 ぼくのオデコの うちがわで
 背中をむけて だまりこくって
 どうしたんだ おい
 こっちをむけよ おい

バックじゃないか こいつ
 すねているのか おまえ
 せっかく 話しかけてやってるのに
 返事もしないで ふりむきもしないで
 勝手にしろよ バカヤロウ!

ぼくは今から たべるんだぞ ほら
 おいしいおいしいドーナッツ
 ママが作ったドーナッツ
 ほしいだろ たべたいだろ
 見せてやろうか おいしそうだろ ほーら
 ほしいだろ たべたいだろ ほーら
 ほーら ほーら ほー

!?……死んでる……!?

骨と皮とのひざをか、えて
 あかんぼみたいに まーるくなって
 死んでる……

ぼくのオデコの うちがわで
 こいつ……黒人の子……死んでしまった……

——なぜ?? なぜ?? なぜなんだ??
 ベコベコだから 死んだのか?
 なぜ?? なぜ?? なぜなんだ??
 ぼくがいったから
 死んじまえていったから 死んだのか?
 なぜ?? なぜ?? なぜなんだ??
 おい! おい!
 こたえてくれよ おい!
 返事してくれよ なぜなんだ!?
 おい! なぜなんだ?? !!
 おい!!

……ぼくのオデコの うちがわで
 骨と皮との こいつ
 あかんぼみたいに まーるくなって
 死んでる……

なぜ?

——ぼくが
 ころしたんだ
 ぼくが
 きっと……

男声合唱組曲「南風の歌」について

福永陽一郎

富岡健という一つの才能と出会ったとき、この出会いを記念する何かをつくりたいという願望が芽生えた。もう、ぼつぼつ丸二年も経つ過ぎた日の話である。

健や、健の家族が、日本の南の島々にノスタルジーを感じるという話を聞いたとき、南方のメロディーに取材した合唱曲を書くというアイデアは、むしろ即座に決ったようなものだったが、実際に楽譜を書きおろすには、ずいぶん長い月日、このアイデアをあたたためておかなければならなかった。もっと早く楽譜にしたほうが良かったか、心の中で歌自身がうたい出すまで待ったのが良かったか、いまはどちらとも言えない。

南の島の歌を、と思いついた当時、この島は政治的な話題の中にあつた。そうした、今日的な現実とは切り離れたところで、歌の心をさぐってみたかった。

我々の日本は奈良、平安時代以後は、北からの王朝のもとにつづいた国家であり、北方の文化がそのまま日本の文化にないお、せているのだが、南からの呼びかけに対して、まるで誕生前の記憶のように、さだかではないが、かすかに、しかし確実に心をゆすぶられるものを感じる。稲作と共につたわつた文明のなごりが、深層にうごめいているせいだ。

音楽学的には、エキゾチックでしかないものにノスタルジーを感じる不思議さは、これは説明可能とは思われぬ。呼ぶ声にさそわれ、心の底の反応をたしかめながら、一音符一音符を記譜してゆく作業は、しかし、楽しいといえれば楽しいと言えた。むしろ、編曲者の義務である「演奏効果への配慮」は忘れ去られていたようである。

沖縄民謡は、言語的には完全に共通語源のものだが、民俗音階としてはまったく異種のもので、ここでも我々は北方型ないしは中国型の下風に属しているのだが、この組曲では、もっとも南である八重山のメロディーなのに日本化したものと、徳之島と沖永良部の、これはあきらかに日本の文化圏にある民謡とをすこし混入して、エキゾチズムとノスタルジーの、これも混在をはかってみた。沖縄施法のところでは、ハーモニーも、きびしく施法にしたがった。まだ試行のていどであるが、合唱でやる日本民謡のズジはとおしたつもりである。

この組曲は、同志社グリークラブ第42代指揮者、富岡健に贈られたものである。(1973年11月2日)

I	情くれている	いやという者に見せてやろう
旅の浜宿 草葉を枕	手巾くれて何にする	嫌いという者に聞かせてやろう
寝ても忘れぬ		
我が親の御側	IV	VI
海を渡り隔たって照る月	あらの浜の砂は	鳳仙花の花は
月はひとつ	持出し禁止だよ	爪先に染めて
		親の教えは
II	頼むから 西泊	心に染めよ
谷茶前の浜に	持ち出させてくれよ	
スルグワ(小魚)が		東里真中に
寄ってくるよ	真謝畑の芋は	登野城の真中に
	一本から三籠もとれる	
スルグワじゃなくて		八尋庭たがやして
ヤマトミジュンだ	赤嶺の溜池は	十尋庭たがやして
そうだ そうだ	よい洗い場よ	真中に
若者たちがそれを取りに	V	ゆなの木の下で
娘たちは	安里屋に	ゆれる風鈴 リンリラリン
頭に乘せて それを売りに	クマヤという	ねんねがせ ねんねがせ
	美しい娘が生まれたよ	
売りに歩いたあとの		ゆなの木のかげに
娘たちの	目差主と あたる親が	ゆれるゆりかご
匂いのすばらしさよ	妾に所望した	
		ゆりかごのゆめを
III	目差主は嫌じゃ	うたう風鈴
愛よ 面影の立つような	あたる親も嫌じゃ	
宿に来られぬ		ねんねこ ねんね
	いやならいいよ	わか竹 すくすく そだて
貫木屋のあしびに	きらいならいいよ	王黄金 子金
手巾布たたいて		

ロバート・ショウの男声合唱シリーズ

福永陽一郎

ロバート・ショウといえば、現代のアメリカが生んだ合唱音楽の天才であるが、少年時代のバーバー・ショップ・スタイルのクワルテットの経験や、ウエストミンスター合唱学校での徹底した教育が、その才能発揮の裏付けになっていて、男声合唱曲の編曲は、手法的に完璧であると言ってよい。各パートの性能の生かしがた、その組合せの妙、モチーフの唐草模様などなど、三夕を巻くうまさである。

自身によってレコーディングされ、また楽譜の出版もされているロバート・ショウの男声合唱のシリーズは二種類あるが、第一種と第二種の間で十年ほどの年月が経っていて、編曲の手法にまるで違う外面を持っている。全体的に第二種のほうが、音域も拡大され、声楽的な技術の難度も高くなっている。演奏効果は、どちらもヒケをとらぬ仕上りを示しているが、うたい手にとっての充実感は第二種のほうが大きい。本日のプログラムは、すべてこの第二種から選ばれている。男声合唱の機能はフルに利用され、つくりだされる共鳴は、ちょっとしたオーケストラを思わせるほどであり、同志社グリーが小人数であることを忘れさせる。これは、ひとえに編曲のうまさによるのである。

ロバート・ショウのヨーロッパ民謡集

アメリカという国柄が、もともとヨーロッパの血の混合という性質をもっていて、文化的にもヨーロッパ各国の尾をひいているものが多い。したがって、アメリカで愛唱されているヨーロッパの民謡に、アメリカ人は意外に「外国の曲」という感じを持っていない。

ロバート・ショウは、混声・男声の両方で、数多くのヨーロッパ民謡を編曲しているが、すべてアメリカの愛唱歌の一連として扱われていて、民族性を表面に出すことはしていない。美しいメロディーが、楽しいコーラスのうたごえとして流れてゆく、といった風にできあがっている。

アイルランド、スコットランド、ウエールズをふくむイギリス民謡はもちろん、フランス、ドイツ、イタリー、スペイン、中欧、北欧、そしてロシアにいたる民謡のかずかずが、ロバート・ショウの手によって、まったく見事な合唱曲に仕上げられている。

「ローレライ」

有名なハイネの詩によるジルヒャーの名作。オリジナルがすでに男声合唱曲であった。(ドイツ語)

「ラ・タララ」

むしろ、ラテン・アメリカの曲と言ってよいほど、アメリカでよくうたわれているスペイン民謡。(スペイン語)

「マリアニーナ」

メロディはあまり知られていない北部イタリア民謡。二重唱とコーラスのエコー効果がすばらしい。(イタリア語)

「ストドレ・ブンパー」

日本でも、テレビやラジオの「みんなのうた」の中の一曲としてなじみの深いチェコ・スロバキヤ民謡。

「ロック・ローモンド」

「夕空晴れて」(カミン・スルー・ザ・ライ)などと共に、もっとも良く知られているスコットランド民謡。

「ヴィヴ・ラムール」

フランス民謡。「恋愛万才!」とか、「変愛讃歌」とか訳される。アメリカでは、学生歌として広く知れわたっている。



名曲茶房

G O E T H E
ゲ - テ

リクエストアワー AM 8:00~PM 10:30

京・銀閣寺電停南 TEL751-9666



技術顧問 福永陽一郎

1926年 神戸に生れる。

東京音楽学校（現芸大）本科ピアノ科出身。（井口基成、豊増昇、近衛秀磨、M・グルリットに師事。）

1956-65年 藤原歌劇団常任指揮者として、「椿姫」「カルメン」「セヴィラの理髪師」「トスカ」「蝶々夫人」のほか、数多くの公演を指揮した。日本初演のオペラ指揮も数多く、ブッチェーニの没後30年記念に、その全作品の指揮をした。「カルメン」「セヴィラの理髪師」「蝶々夫人」の三作品については、日本人として、最多公演指揮者である。

藤原歌劇団の第3次渡米公演に同行、アメリカ・カナダの主要46都市の公演を指揮。1959年、61年、63年、67年のイタリア・オペラ来日公演では、日本側代表指揮者として参加。日本のオペラ界きってのベテランである。

合唱音楽に関しても経験が深く、合唱界の第一人者であり、1952年に畑中良輔氏と共に「東京コロリアーズ」を創立。二期会合唱団、日本合唱協会の演奏会にもたびたび出演。東京放送合唱団とは、演奏会のほか、放送も数多い。

アマチュア・コーラスに対する理解と情熱も、過去四半世紀にわたって断絶することなく持続され、現在、小田原男声合唱団、法政大学アカデミー合唱団の常任指揮者であるほか、客演指揮、講習会の講師、コンクールの審査員として、全日本的に活躍。また、合唱用の編曲作品は数百曲を越える。

現在、東芝レコードの「現代合唱曲シリーズ」ととりくみ、その演奏の素晴らしさは、合唱界に大きな話題をなげかけてある。

音楽雑誌の多くに執筆している評論家、福永陽一郎は、同名別人と誤解されていることがあるが、音楽家の中の文章家として、その毒舌を恐れられている。訳詞の安田二郎というのは、ペンネームである。

同志社グリークラブの現状

福永陽一郎

合唱音楽に対する意識が高まってきていて、それはグループにもよるだろうが、大学にひとつやふたつある「ほんものの合唱団」では、お遊びやおたのしみの合唱は価値体系からはざされていっているようである。

レパートリーの多い混声合唱団では、演奏会のプログラムは、オリジナルの合唱音楽、それも芸術的に高度な大作曲家の作品を中心に、現代日本の創作曲を加えた構成になっている。それは、シンフォニーの演奏会と同等の、本格的なコンサートである。発表会とかおさらい会の域を抜け出している。

男声合唱団でも、この欲求はかわりがないので、それに歴史的にはこちらのほうが長い経歴をもっているから、内容の裏付けに必要な歌唱技術は男声合唱団のほうが高度なものを持っているし、どこでも一種のジレンマを生じている。レパートリーのほうが、高い芸術意識に追いつかないのである。

同志社グリークラブのこのところのレパートリーは実にハイブローである。それに、練習の一回一回にあふれている真剣さと熱意は、さわれば傷を受けヤケドをするくらい強烈なものである。音楽は楽しい、コーラスはたのしいという原則から言えば、この真面目さはすこし異様であるが、ここ70年間、つねに日本の合唱運動の先頭を切って進んできた合唱団としては、あるいは当然の姿であるのかも知れない。

このところ好調である同志社グリークラブでは、私自身、真剣勝負である。楽しさのかわりに、深い感銘が残るような定期演奏会でありたいと願っている。

ピアノ伴奏 笠原 進

昭和38年、大阪学芸大学特設音楽課程ピアノ科卒業

39年 大阪学芸大学専攻科修了

43年 アメリカ・ノースウェスタン大学音楽院修士課程修了

44年 リサイタル(毎日国際サロン)

現在 大阪楽友協会ピアノグループメンバーとして、本年度はブラームス、フォーレ等の作品を積極的に発表、また同志社女子大学音楽科専任講師として指導にあたられる。

関西音楽界では独奏者としては勿論、数少ない本格的な独唱、合唱伴奏者として不動の地位を築かれ、福永陽一郎・畑中良輔・北村協一諸先生から、貴重な合唱伴奏ピアニストと賞賛されております。





ヴォイストレーナー 大久保昭男

昭和28年東京芸術大学音楽学部声楽科を卒業。矢田部勤吉氏に師事。近衛秀磨指揮、青山杉作演出によるオペラ「カルメン」のモラレス役でデビュー。山田耕筰指揮、オペラ「黒船」、ドヴォルザークのオペラ「ルカンカ」等にも出演。昭和34年にドイツ・リート、日本歌曲によって、第一回リサイタルを開く。現在、演奏に、大学合唱の発声指導に広く活躍され、東西四大学合唱演奏会では、そのうち三大学が先生の発声を習っている。

大久保昭男

いつの間にか、このどうしようにもなくなってきた騒音の日本。音楽を愛する多くの人々の耳はあらゆる場所でどんなにいたみつけられていることか……。

その中で、美しい時をもつ会、大きな大切な音楽会である定期演奏会がやって来た。

グリーンメンの毎日のあらゆる努力と合唱する喜びがこゝに積み重なって、沢山の聴き手の方々と共に音楽する時をもつことが出来ることは非常に幸せなことです。

声の音楽というものは、その人の心と身体が一つの大切な楽器なのである。色々の美しいものを自分の心の中にとり入れて、次第により以上の高いものにしてゆく努力があつてこそ、あらゆる表現の可能性が増して来て高度な音楽に近づくことが出来るのである。

この日本の中で音楽する人たちは、静かな美しい時を他から逃れて一人じめにせず、世の中の毒のある音を少しでも無くする為努力をしたいものである。

音楽と騒音、それは音楽を愛する若い人達の大きな力によって、また音楽の偉大な力によって静かな美しい日本にしてゆかなければならない。



第42代学生指揮者 富岡 健

1951年 大阪に生まれる。

1971年 同志社グリーンクラブ42代学生指揮者になる。10年ぶりの2年間指揮者

彼の最大の武器は練習のうまさにある。最初の講読みの段階ですでに音楽を創りあげてしまう。それと、本番と練習の棒が全然変わってしまうこと。故に、本番は恐ろしく団員は緊張を強られ、今までになかった音楽が出来あがる。

彼の指揮技術は高く評価されているが、別段、特定の先生に師事していない。福永陽一郎、若杉弘、畑中良輔、日下部吉彦等の諸先生と語らいを通じて多くを学んでいるようだ。

また、一般合唱団でも棒を振り、先月行なわれた関西合唱コンクールで、初出場ながらAグループで2位を確得した。


世界大学合唱祭

世界大学合唱祭は凡ゆる芸術の公演機関であるリンカーン・センターが主催し、3週間にわたり開催される大学のアマチュア合唱団の祭典であります。今日まで約30ヶ国より50程の合唱団の2200人が第1回(1965年9月)、第2回(1969年3月)、第3回(1972年4月)の合唱祭に参加しました。この合唱祭は、多くの国々の大学合唱団相互の密接な関係をうちたてると同時に、音楽表現の美しく深淵な領域を広げ、合唱音楽の水準を高め、更には共に歌う青年男女及び聴衆に音楽を通じて国際親善の場を提供し、世界の大学合唱団が合唱音楽に重要な役割を果たすようになることを目的としています。尚、日本からは第1回に関西学院グリークラブ、第2回慶応ワグネルソサエティ・男声合唱団、第3回早稲田大学グリークラブが参加しました。

第4回世界大学合唱祭スケジュール

1974年


- 4月17日 同志社グリークラブ日本出発
- 18日 第4回世界大学合唱祭開幕
合衆国内の諸大学訪問コンサート
(アーモスト大学・イエール大学etc)
- 5月2日 大学訪問コンサート最終日
- 3日 ワシントンに全合唱団集合
ワシントン滞在
ワシントン・コンサート
(リンカーン・センター J.F.ケネディ・センター)
共同主催
- 5日 国連訪問
- 6日 ニューヨーク滞在
コンサートI~IV(於リンカーン・センター)
各国合唱団との交歓会
- 11日
- 12日 ファイナル・コンサート(全合唱団)
- 13日 合唱祭閉幕
- 5月16日 同志社グリークラブ日本帰国



喫茶
ROBIN
ロダン


御幸町通錦上 ●
TEL 京番(0975) 211-6633

新町通錦角 ●
TEL 京番(0975) 221-0021



佛蘭西風喫茶室
フランソア

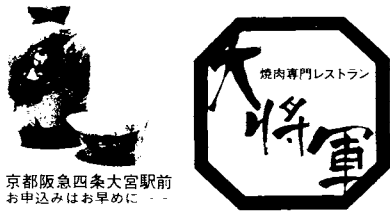
4 JOKOBASHI NISHIZUME MINAMI
TEL. (351) 4042



気やすさが自慢です。
心はずむ ことしの宴会

仲間が集まって楽しい宴会
とっておきの宴会料理をご用意しております。
たっぷり飲んで たらふく食べられる
楽しい大將軍

席料・サービス料は一切ありません
心はずむ和気あいあいの雰囲気味わって
ください。



焼肉専門レストラン
大将軍

京都阪急四条大宮駅前
お申込みはお早めに
電話841-9161

香り高いすてきなムード

落ちついたグランド・ティールームです。
ヨーロッパスタイルのインテリアが
二人の心にやすらぎのひとときを呼ぶ
ステキなシャワーへ

グランドティールーム
シヤトル

渡米は、自分自身を見直す機会

日下部吉彦

同志社グリーンクラブが、第4回世界大学合唱祭に、日本代表として参加することになった。7年前の1966年の第1回に関西学院グリーンが、そして1969年の第2回に慶応義塾ワグネルソサエティ男声合唱団、一昨年の第3回に早稲田大学グリーンが選ばれて参加しているので、今回の同志社を加えると、はからずも東西四大学が、そろって選ばれたことになる。日本の大学合唱界の現状と、その実力の水準からいって、この四校がまず選ばれたのは順当とみていい。

しかし、ふり返ってみれば、この7年間という期間は、日本各大学にとって、大変な時期であった。大学紛争が火を吹いたのが、ちょうどこの時期だし、とくに68年から70年にかけては、各大学とも文化活動どころではない数年間であった。合唱団の団員数がガッと減ったのもこのころからである。常任指揮者の福永陽一郎氏の病気のため、2年間、ピンチヒッターとして私があずかった同志社グリーンも、その例外ではなかった。大学キャンパスが次々とバリケード封鎖されたため、練習場は軒々と所を変えた。あすの練習場は××です、と学生からの電話がないと、場所がわからぬのが実情であった。こんな時期に、合唱をやっているのか、合唱は何のためにするのか、音楽は、われわれにとって、一体どういう存在なのか……。学生らしい疑問や問いかけ、討論が盛んに行なわれた。堂々めぐりの討論で、まるでラチがあかぬことが多く、あるときなどは、私はこういい切った。「ともかく歌を唱おう。歌を唱っているうちに、そんな疑問が氷解するかも知れんじやないか」

歌を唱い出した。音楽の楽しさが、心の底から湧き出してきた。みんなカラダ中で、それを感じてた。いつのまにか、さきほどまでの討論のことなど忘れてしまっていた。

昭和30年代の同志社グリーンは、団員数 150名を数えていた。いまはその三分の一である。大学紛争が終息しても、この数は一向に増えそうにない。大学生の、ものの考え方がまるで変わってしまったからだ。合唱を、単なるレジャーの一種だと考え、そういう受けとめ方が通用する以上、ほとんどの学生が、ボーリングやヨットやドライブに吸い寄せられてしまうのは当然だ。

では、いまのメンバーの質が落ちたかということ、決してそうではない。質は、数では計れない。むしろ純粋な小数精鋭が集まったとみていい。本当に合唱を愛し、音楽が好きで連中だけが、あとに残ったのだ。私たちが現役でいたころの昭和20年代も、団員数は 3, 40名で、いまより少ないくらいであったが、合唱を愛する気持は負けなかった。

みんな合唱の虫であった。しかし、いまの諸君をみていて、私は、ある意味で、あのころの気分が復活してきているように思う。いや、むしろ、いろいろな点で、私たちよりもまじめであり、熱心だとさえ思う。ボイス・トレーナーによる発声法の訓練や、楽曲に対する掘り下げなども、実に真剣である。専門家のアドバイスも受けながら、自分たちなりの音楽を創りあげていこうとする意欲が充ち充ちている。

大多数の学生がソッポを向くなかで、限られた少数が、実に真剣に音楽と取り組んでいる姿。ここからひき起される心配がひとつある。この両者間のミゾが、ますます大きくなってゆくのではないかということ。そして少数派が孤立するにつれて、誤った芸術至上主義や、偏狭な世界に閉じこもってしまうのではないかということ。もしも、こういう方向をたどるとすれば、彼らの音楽の生命も長くはない。

三島由紀夫のように自刃せざるを得ない運命となる。

世界大学合唱祭に参加した人たちが口をそろえていうことは、日本の大学の合唱水準は実に高い。技術的には世界一だろう。しかし、聴いて楽しい音楽という点では、各国の大学合唱団に劣る——ということ。これは戦後の日本が、GNP 第一主義で、しゃにむに高度成長を続けてきたこととも関連がありそうで、極めて暗示的だが、要するに、一番大切な何か、を忘れてきたのではないか。音楽は学問でも技術でも虚栄でもなく、結局は楽しむものであるということが、忘れられていたのではないか。政治も社会も経済も、あらゆる面で戦後の大きな曲角にきている日本にあって、私たちは音楽や合唱についても、もう一度考え直してみる必要があるような気がする。

その意味で、今回の同志社グリーンの渡米は、世界の舞台で自分たちの演奏を披露するだけでなく、自分自身を見直す、またとない機会であると思う。成功を祈る。

(学生時代、同志社グリーンクラブ指揮者、現在、関西合唱連盟副理事長、音楽評論家)

きん石

京・四条通祇園南側バス停前

TEL 561-2458

2F	喫茶	AM10:00—PM 10:30
3F	御食事処	12:00— 10:30
4F	喫茶・洋酒	12:00— 10:30
1F	石刻品ショールーム	10:00— 11:00

GLEE CLUB MEMBERS

名 譽 顧 問	片 桐 哲	幹 事 長	吉 川 博	渡 米 実 行 委 員	伏 村 淳 二
顧 問	遠 藤 彰	内 政	田 村 和 男	〃	小 糸 徹
技 術 顧 問	福 永 陽 一 郎	外 政	平 瀬 芳 雄	〃	高 田 正
ヴォイス・ トレーナー	大 久 保 昭 男	〃	河 村 淳	70周年実行委員	小 林 郁 夫
		外 政 サ ブ	福 元 俊 広	〃	坂 下 順 一 郎
		ス テ ー ジ	山 内 規 生	指 揮 者	富 岡 健 功
		会 計 サ ブ	松 村 俊 明	副 指 揮 者	大 島 功
		演 奏 旅 行	村 上 一 夫	パ ー ト ・ リ ー ダ ー	
		文 連 常 任	村 上 利 行	ト ッ プ	山 口 正
		メ サ イ ア 実 行 委 員	石 川 和 雄	セ カ ン ド	大 崎 保 則
		〃	山 口 篤	バ リ ト ン	池 田 周 一
		〃	小 林 克 良	ベ ー ス	今 藤 惠 証
		〃	梅 本 芳 彦		

TOP TENOR

萩 兼 潤三(経4)	寝屋川高
松村 俊明(法・法律3)	洛東高
吉川 博(文・社会3)	茨木高
大島 功(法・法律3)	同志社香里高
小林 克良(商2)	洪川高
福元 俊広(経2)	甲南高
山口 正(工・化工2)	同志社香里高
伏村 淳二(文・英文2)	夕陽ヶ丘高
井口 仁(文・文化1)	静岡東高
小林 茂(経1)	同志社高
山本 英司(経1)	彦根東高

BARITON

亀島 久和(経4)	同志社香里高
小糸 徹(商3)	大附属福山高
池田 周一(法・法律3)	同志社香里高
田村 和男(法・法律2)	下関西高
梅本 芳彦(経2)	同志社香里高
高田 正(文・英文2)	東山高
松本 秀夫(法・法律2)	下関西高
高谷 博次(商1)	鳴尾高
山下 裕司(経1)	同志社香里高

SECOND TENOR

富岡 健(法・法律4)	同志社香里高
瑞慶村啓一(経3)	都立深沢高
大崎 保則(商3)	伊勢高
村上 一夫(商2)	小豆島高
村上 利行(経2)	阿部野高
山口 篤(商2)	栃木高
小林 郁夫(経2)	新島学園高
稲垣 昌裕(文・文化1)	同志社香里高
柏岡 哲(経1)	城南高
小松崎健作(商1)	高津高
八束 基義(文・社会1)	洛東高

BASS

中村 徹夫(法・法律4)	豊中高
今藤 惠証(法・法律3)	彦根東高
石川 和雄(工・機工3)	西尾高
林 修(経3)	総社高
平瀬 芳雄(経3)	山崎高
河村 淳(商2)	下関西高
坂下順一郎(文・文化2)	七尾高
山内 規生(文・社会2)	同志社香里高
加畑 宏(工・電子2)	同志社香里高
有本 圭希(文・英文1)	大阪府立盲学校
岡地 尚弘(文・英文1)	桜塚高
赤松 聖典(法・法律1)	徳山高

1月

小林郁夫 (Second)

レオノーレⅢに、牧神の甘美な音によって美の極限を僕に提示し、僕が音楽する時に、いつも僕の内に現われる妖精よ！しかし僕はその提示に答えることができぬ、そりゃあ何といっても発声がうまくないから……。

高田 正 (Bariton)

’73晩秋、³ただし、の心は沈んでいた。何故、グリーメンは彼をこんなにまで追いつめたのだろうか。そんな或る日、一人の可憐な少女が彼の前に現われた。³メシア、なり！ (ただしの或る日の随想より)

小松崎健作 (Second)

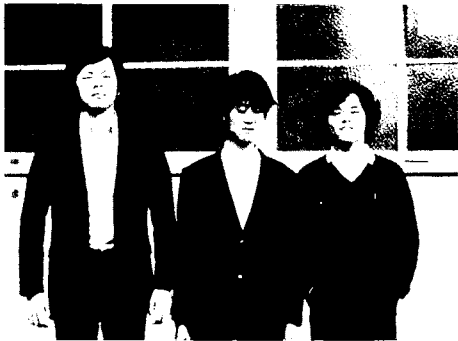
大学生活(人生)において何か打ち込めるものをもつ人は幸せだと思う。今の私はグリー中心のこの生活にいくぶん不満を感じながらも反面その充実感に満たされている。私も一つのものに打ち込む幸せ者になれるかな！

山下裕司 (Bariton)

東京四連への同志社・関学の合同練習で、組曲「海の構図」の第四楽章とも言うべき終曲「神話の巨人」のクライマックスの雄大なロマンティズムに触れた時、グリーから離れられなくなりました。

有本圭希 (Bass)

うぶでまじめで純情で、花の有本19歳、よろしく！



2月 只今、欠員あり。補欠入部大募集中!!

3月

大崎保則 (Second)

三重県は伊勢の生まれ、背は高くて低からず。眼は丸からずちょいホソメ。ステージの左側一番デカイ男、そう少し真中寄りにいるのが僕です。自炊の献立に頭を悩ます毎日、誰かメシタイテクレ!!(炊事娘募集中)

山内規生 (Bass)

梅田駅発車、しきりに楽譜を見る！十三駅停車、〇〇本にかえる！茨木市通過、隣の女が気にかかる！高槻市通過、睡魔と闘う！桂駅通過、熟睡！なぜか烏丸に着くと目がさめる。こんな男で良かったら…?

井口 仁 (Top)

ざらめを入れた紅茶とスナフキンが好きな静岡の人間。



4月

中村徹夫 (Bass)

大丸美容室からバイト料をもらった日、何を買おうかな？…ラクダのバッチ、虎のシマシマパンツ、パンスト…でもやっぱり、「おれゴリラ」のぬいぐるみと「ジャッカルの日」を買おうと——これで卒業できんのかな…。

吉川 博 (Top)

グリー一筋。グリーバカと言われている私なのだが…。授業も全然出ない。やはりバカかな？もう昔くのがバカバカしくなった。

山口 篤 (Second)

朝のウイナーワルツと一杯のブラックコーヒー。夕陽の映える頃強引なまでにハーモニーを盗み出すグリーの音楽、夜の気分直ちにワグナーの交響詩と甘いモンティ。こうして音と話して20年。来年こそは篤さんを追い越すことができるかな？

岡地尚弘 (Bass)

酒も煙草も知らないまじめな一年生？



誕生日別紹介

小糸 徹 (Bariton)

今夜も静かな夜だ。…コオログの音に耳を傾けながら、グリーを回顧するに「俺も長身からでなく、心から絞り出して歌えるようになったかなあ。」と苦笑いしてしまった。それにしても煙草がけむい…。

小林克良 (Top)

一偽善者一今は冬、昨日までの落葉の音が北風の吹き荒ぶ音に変わった今日。昨日までの青く澄みきった空が灰色の空に変わった今日。昨日までの京都の静寂を震わせた冷めたい比叡嵐が暖かいグリーの歌声に変わる今日。

福元俊広 (Top)

下宿にひとりぼっちの僕、静かな夜。遠くに列車の通る音が聞こえる。…ふとあたりを見回す。でもやはりひとりぼっち。貴女はどこにいるの、早く来て僕を助けて！

伏村淳二 (Top)

1952年皐月の候浪花に生まる。72年同志社入学、何を間違ったかグリーに入部。以来グリーメンとなり73年春、渡米マネージャーとなり現在に至る。授業欠席率に関して他のグリーメンの追従を許さない！

梅本芳彦 (Bariton)

ppは響の無い死にかけの蚊の様な音、ffは鳥の集団の様な聞くに耐えない音、何故esprが付かないのか？何故思った通り歌えないのか？グリーの毎日は苦悩と自己嫌悪の連続、その中でただ黙々と歌に挑む僕(ウソツケ!!)

加畑 宏 (Bass)

表紙裏の写真上段右から0番目です。本物は今舞台右士辺りで歌ってます。身長174cm体重64kgどこか石坂浩二を思わせる男が御覧になれますか、何故かそれが私です。サインはどうぞ楽屋へ。(影の声：…ホ)

5月



富岡 健 (Second)

ライトと何千人の視線の中で、赤裸々に自己をさらけだし、満足げに拍手を浴び、ヒロイズムに酔うのです。でも楽屋を出た瞬間、恐ろしいほど全ては過去になり、そこには、なにもない、やるせないただ一個の男でしかなかったのです。でも両方とも大好きな人です。

瑞慶村啓一 (Second)

私にとっては最後の定演です。精一杯歌いたい。

池田周一 (Bariton)

自分で自分を紹介するなどということの出来ない僕だが、強いて言うなら、まじめで、(但しグリー内ではあまり自慢にならない)堅実かつ大胆でその上おごることをしない。とっておきの男達の中のとっておきの男が僕。

松本秀夫 (Bariton)

私は啞です。何も喋らない。喋ろうともしない。啞です。そんな私が歌います。聞いて下さい。



6月 村上一夫 (Second)

孤独を愛するロマンチスト。

坂下順一郎 (Bass)

底冷えする京都の夜は下宿の風呂で湯舟につかりながら、日本の民謡や懐かしのメロディーでものんびりと鼻唄まじりで歌っている時が、僕ァ最高にしあわせだなあ〜「あァ〜、いい湯だな、あコリャコリャ!!」

柏岡 哲 (Second)

ヘンナンダ、ヘンテコリンナンダ、僕のオデコの内側に変な奴が踊ってるんだ。ヘンテコ、お前は一体誰なんだ？それは健さん。指揮者の健さん。指揮棒持って踊ってるんだ。ヘンテコ。(練習に疲れた夜の悪夢)

八束基義 (Second)

定演で“雨”のソロをしている私、カレッジソングを指揮している私。練習の最後に同志社チアーをどなる私、でも今は一所懸命歌い、そんな歌を夢見る悲しい私。

7月



8月 今藤恵証 (Bass)

ソウツツ症が30日周期でやって来る男です。

小林 茂 (Top)

誰かが言っていた。「お前はマンガみたいな奴だ」とノ僕にだって立派な声がある。将来、素晴らしいテナーリストになる予定だ。その時には、マンガでなくてせめて喜劇役者ぐらいになりたい。

高谷博次 (Bariton)

いつはてるとも知らず声を出したFlesh時代、すぐにはてることを知ったFlesh時代、今は、はれてOldとなり、やっとその術がつかめてきた。先輩に昼いじめられ夜可愛いがられ。…僕はこれからなんです。

9月

石川和雄 (Bass)

彼女への愛がまた目ざめてきて、新たな思いがつのるばかりである。きっと彼女は返事をよこすとは思いますが、早く彼女に会いたいという気持ちが、どうにもならないまでになって、いたたまれないのです。

林 修 (Bass)

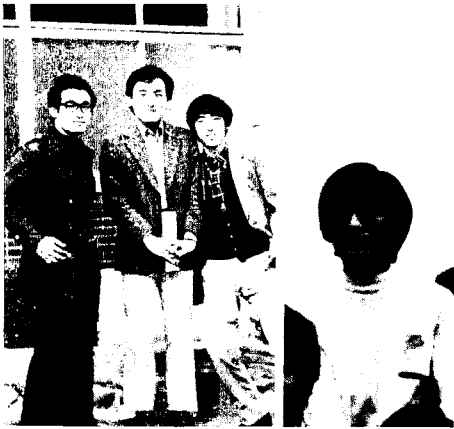
ああ！ 無情！

田村和男 (Bariton)

満州国も蘆溝橋も南京大虐殺も、さらに、娼婦の茫漠たる瞳も知らぬ21才の男が今夜「石家荘にて」を歌う。徹頭徹尾、我を嫌え女を思い浮かべながら… (バリトン中で一番ハミングの下手な男)

稲垣昌裕 (Second)

高校では同志社ラグビーをやり通した僕のはげみです。大学ではグリーを4年間続ける事が目標です。それをとげた時同志社で学生生活を送った喜びとなるでしょう。今日はその第一歩。精一杯歌います。



10月

村上利行 (Second)

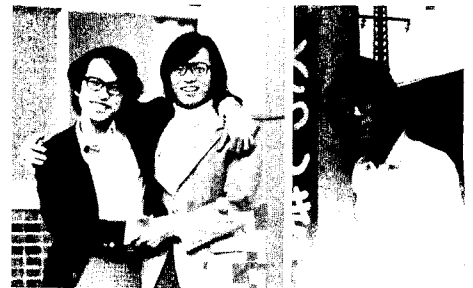
何故、自分はグリーに入ったのか？ 東大寺の大鐘に、自分はグリー理論を展開する。グリーって変なクラブだと思う。それなのに、自分は練習場へ何も考えないで行く。年をとってしまったものだ。

河村 淳 (Bass)

母さん見ていて下さい。僕の精一杯歌う姿を、母さんの席が一番良い席だよ。きっと雲が運んでくれると思います。僕達の歌声と共に、故郷の空まで。

赤松聖典 (Bass)

？



11月

大島 功 (Top)

富岡さんか、カラヤンか、萩原さんかコレルリか、はたまた亀島さんかF・ディスクウか中村さんかN・ギャウロフか、いや大したもんですなあ、さすが4年生。これも年の功ですか、ハハハハハ！！

山本英司 (Top)

入部して半年、この夏やっとOldになりました。Oldになって約3か月間このステージの為に練習してきました。僕が初めて経験するグリーの一番大事なステージです。一所懸命歌います。よろしく。

12月

萩巣潤三 (Top)

冷えた心を暖めようとしている人がどこかにいます。寂しい思いをしている人が同じ仲間を求めています。夢を夢見て、いつかは真実になることを願っているのです。誰にでも、いつかはそんな日が来るでしょう、あなたにも……。

亀島久和 (Bariton)

今年も、もう定演が来てしまった。今宵は私の最後のステージ。来年はグリーを去る。「オーダー！ シイッ！ コラまちがえるな！！ お疲れさん」とすさまじい声から開放される。でも……。

松村俊明 (Top)

松村俊明、21才と11ヶ月。楽譜と話しはや3年、やっと違いのわかる男になりました。鬼の会計と皆にのしられながらも平然と金を巻上げることができるのも、楽譜と話すあの落ち着いた一時があればこそ。ホントヨ。

山口 正 (Top)

行けども行けども果てがなく段々右も左もわからなくなってきた。どうやら僕はとてつもなく遠い処へ来てしまったようだ。でも歩き続けることさえ出来ればそれでよいと楽天的に考えている。

平瀬芳雄 (Bass)

ローカル線を走り続けている汽車。その汽車の最後尾に立ちすくみ過ぎ去りつつも過ぎ去ろうとしない線路を眺めている私。その眺めは、私のノスタルジアへの誘い。



同志社グリークラブ幹事長
吉川 博

—今日またひとつ—

現代社会の混沌の中で我々は自己の生活の軸を発見することすら困難な状況に置かれている。全ての活動は、絶対的に意義づけられることは無く、我々は何が真に重要なのかも分らぬうちに日常生活に埋れ、ただ流れていく……そんな中にあり我々は、時間芸術である音楽を通して、現在そのものを生きること为目标に活動してきた。日常活動に我々が求めたものは、新しい発見と新鮮な感動であった。日々繰り返される同じかっこうをした時間の中に新しい光を見出すことにあった。それは昨日の繰り返しであってはならなかった。その日、その時間が即ち、自己との対決の場でなければならなかった。我々の最も恐れたことは、我々の活動の一コマが自己とは無関係に過ぎ去っていくことであった。重要なのは今日であって、昨日でも明日でもなかった。……そんな今日を一体いくつ積み重ねてきたらどうか、そしてその積み重ねの成果として今日またひとつ、とびきり上等の今日を積み重ねることが出来たら……。

お 知 ら せ

同志社メサイア演奏会

1973年12月25日(火) 6:30P.M. 京都会館第一ホール

S: ¥1000 A: ¥800 B: ¥400

市内有名プレイガイドにて発売中 〈連絡先〉同志社グリークラブBOX TEL441-6171

指揮：朝比奈 隆	ソプラノ：石村 雅子
コンサート・マスター：岩淵龍太郎	アルト：秋葉 京子
オルガン：鷺淵 紹子	テナー：金谷 良三
合唱：同志社グリークラブ 一般公募	バス：蔵田 裕行
同志社女子大学音楽科有志	
管弦楽：京都市立芸術大学音楽学部有志	

ローランサン

予約制美容室

(定休日) 月・木・第三日曜日

京・下京区寺町通五条上ル西橋詰町796

モシモシ(361)8093

この一年の歩み

1972年

- 12月10日 同志社グリークラブ第68回定期演奏会 大阪厚生年金会館大ホール
- 12月16日 広島メサイア演奏会 広島市公会堂
- 12月25日 第8回全同志社メサイア演奏会 京都会館第1ホール

1973年

- 2月14日 第68回同志社グリークラブ卒業生のためのフェアウェル・コンサート 京都会館第2ホール
- 3月20日 } 同志社大学卒業式参列 栄光館
- 21日 }
- 3月26日 } 春季合宿 服部緑地ユースホテル
- 29日 }
- 4月4日 } 同志社大学入学式参列 栄光館
- 5日 }
- 5月27日 第10回京都合唱祭 京都会館第1ホール
- 6月14日 朝日放送のラジオ番組出演
- 6月23日 } 第22回東西四大学合唱演奏会 東京文化会館大ホール
- 24日 }
- 7月12日 } 大阪フェスティバルホール
- 13日 } 大阪フィルハーモニーオーケストラ
- 15日 } 「海の交響曲」出演 神戸国際会館大ホール
- 16日 } 京都会館第1ホール
- 8月4日 } 夏季演奏旅行
- 12日 } (福山・米子・岡山・下関・高知)
- 9月9日 } 夏季合宿
- 13日 } 野尻湖ハウス
- 10月19日 相愛女子大学合唱部第4回定期演奏会 大阪厚生年金会館中ホール
- 11月2日 大和川高校演奏会 大和川高校体育館
- 11月12日 第18回クローバークラブ定期演奏会 毎日ホール
- 11月13日 同志社大学文連部外連合同フェスティバル 同志社大学学生会館ホール
- 11月18日 第21回京都市PTAコーラス交歓演奏会 京都会館第1ホール
- 12月10日 同志社グリークラブ第69回定期演奏会 京都会館第1ホール
- 12月14日 広島メサイア演奏会 広島市公会堂
- 12月16日 神戸女学院メサイア演奏会 西宮市民会館
- 12月25日 同志社メサイア演奏会 京都会館第1ホール



洋 裁

伊東衣服研究所連盟校

本服作
科飾図
科

入学期
4月・10月

丸物服飾学園

財団法人 丸物洋裁学校 校長 岡本 静子

和 裁

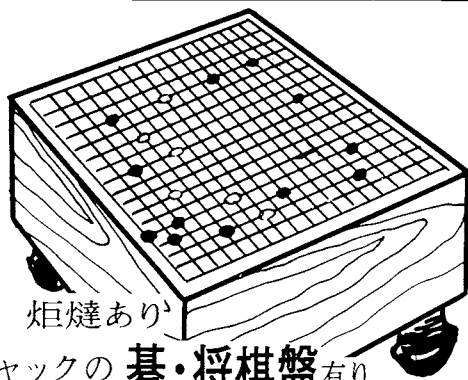
東京服装学園連盟校

本服作
科飾科
着つけ科

京都市下京区烏丸通七条下
日本生命京都駅前ビル6階
TEL (075) 361-7341(代)

より豊かに、より美しく、より楽しく…

川島織物



炬燵あり
ジャックの碁・将棋盤有り
断絶もこれで解消

あなたの部屋を新春用に模様替え

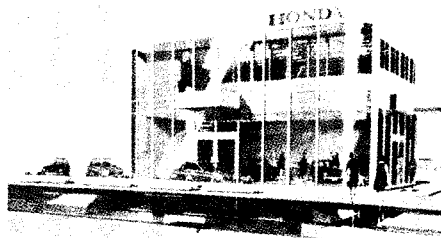
JACKのポスターで

独り居の、わびしさをかこつなかれ

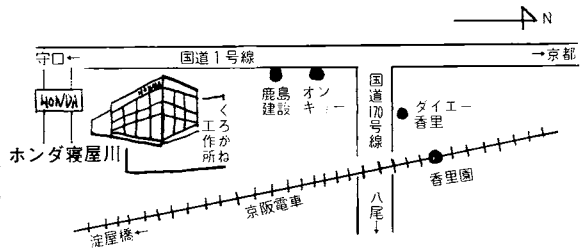
ジャックの雀牌・ゲーム用品がある

JACK

京・上京区河原町通今出川下ル ☎231-1479



営業時間は
AM 9.00～PM 18.00
尚、18.00以降のご来場には
お電話にてご連絡いただければ…
お待ちしております。



(株)ホンダ寝屋川 寝屋川市石津中町20-6 〒572
TEL 0720-28-2261~3

十公隆家

祇園花見小路

味のハモニ

1 F 柳月 2 F 名曲音楽喫茶
柳月堂

TEL (781) 5161~4 TEL (781) 5165
京都・叡電出町柳駅前



アサヒビール・和・洋酒類

株式会社 小田佐商店

京都市中京区木屋町通三条下ル
TEL (221) 0074



best food for best living

フランスパン 洋菓子
サンドウィッチ

Our Daily Bread

デイリーブレッド



京・寺町竹屋町 TEL (231) 4361-3

すき焼 会席

円山観光会館

京・円山公園藤ノ棚前
〒 561-0025, 0026

掛け金が100%返るマルマル保険



火災相互保険

第一火災海上保険(相)京都支社

下京区烏丸五条下ル(第一火災京都ビル3階)

TEL (361) 8321(代表)

慶弔花・稽古花・花束
ブケー・コサージ
生花一式

花 フ ジ

京都市上京区今出川通寺町西入
TEL 京都 231-0870

ご贈答に最適
名菓の花
名菓
洋風和菓子
菓匠 水園
推餅
初孫
宇おんな

本店・京都三条平安神宮道南
電話(075) 541-1213(代)
西店・京都三条平安神宮道西南角
電話(075) 771-3169
販売店・京都駅観光デパート・高島屋・大丸
フジダイマル・丸物・近商ストア
新幹線売店・京都国際ホテル
ホテルフジタ

欧 風 料 理

宴会・クラス会 ¥800コースより

レストラン 六 甲

烏丸通上立売上る西側
TEL 432-1427

鰻料理
御 壽 司

梅 乃 井
柳馬場体小路上ル
電(221)五-九七



SUNTORY BAR

KYOTO

四条河原町東入ル南側 221-5638

SERVICE IS OUR BUSINESS

京・下京区・七本松七条上ル
Phone 313-7395

澤田自動車整備工場



京 都 北 部 文 化 圏 中 心 点

① 所有ものを運ぶということは、文化的行動の一つです。ヤングフジイはファッションそのものだけでなく、それが生まれてくる背景となる新しい文化というものにも、かなりの興味を覚えています。流行の船を突っ走っているだけの「ファッションショップ」といふ類にとどまらず、本に開眼という文化の一面において、楽しく、そして創造的な共同体といった感じのものを、「劇力」によりたいと願っています。

② つまづいことをいいますが、ヤングフジイも、服を売っただけでなく、京都の北部に、楽しい、そして新しいファッションが湧きあふれる地区が、生まれることを願って開店したのです。これから、ただの「ファッションショップ」ではないという所をもっと人に見せていきますので、よろしくお願ひいたします。

③ どの店もおもしろくなってない方に、何かやろかな店が、そふでないか、あなたの目で判断を、お待ちしております。



Young Fujii
 フジイイマール高野店
ヤングフジイ
 京都市北区東野西園町36
 ホリデー・イン・京都 2階
 〒906 電話 075-721-0654

-
-
-
-
-
-
-
-
-
-

◀モノは正しく測る習慣をつけましょう▶



頼れるあなたの片腕



KDS
メジャー

仕事はつねに迅速、正確でありたい——
 そのためには持ちものをえらんでください。
 KDSメジャー——信頼のブランドです。
 “使いやすさ”に徹したデザイン——
 あなたにふさわしい頼れるメジャーです。
 メジャーはKDS——
 あらゆる面で一歩先んじています。

NEW **ストップトリオ**

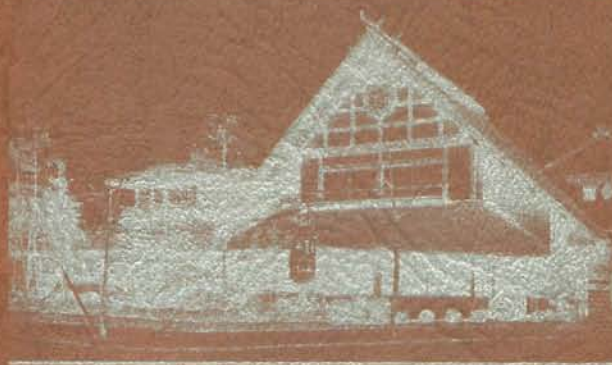
PUSH2
2m <W-252>

PUSH3
3.5m <W-0352>

PUSH5
5m <W-551>

メジャーの専門メーカー
京都度器

本松阪肉料理処



京都・平安神宮前



知真里

古都有心



2F・しゃぶしゃぶ・すきやき 民芸各室
1F・喫茶とレストラン

大駐車場完備



京都・岡崎平安神宮鳥居前西南角
PHONE (宴会受付) 075-771-0075

Tivoli